

## 第43回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 同近畿支部 高分子学会関西支部  
有機合成化学協会関西支部 近畿化学協会有機金属部会

会期 10月31日(木)・11月1日(金)。9時より

会場 大阪大学吹田キャンパス(吹田市山田丘)  
[交通]阪急電車千里線「北千里駅」(終点)下車東へ徒歩約20分。大阪市営地下鉄御堂筋線(北大阪急行電鉄)「千里中央駅」(終点)下車、阪急バス「阪大本部前行」で「阪大本部前」下車。JR西日本東海道本線「茨木駅」下車、近鉄バス「阪大本部前行」で「阪大本部前」下車。

参加登録予約締切 10月11日(金)

予稿集発行日 10月15日(火)

発表形式 口頭発表:講演22分・討論7分  
ポスター発表:12時15分~14時20分]

A会場・PA会場

[有機金属化合物の合成・反応・構造・物性]

第1日[10月31日(木)]

座長 坂本健吉(9:00 - 10:00)

- A101 初めての安定なシリレンのルイス塩基錯体。安定なシラケテンイミンの合成とその性質(東大大理・都立大理) ○武田亘弘・鈴木博幸・時任宣博・岡崎廉治・永瀬茂  
A102 ポリシラシクロヘキサンの簡便合成(東工大資源研) ○水野克哉・稲益直子・清水正毅・檜山爲次郎

座長 時任宣博(10:00 - 11:00)

- A103 2,6-ジメトキシフェニルリチウムとカルボニル化合物の反応生成物の性状(鳥取大工) ○和田正徳・渡辺哲也・小西秀樹・桐島克彦・夏日聡子  
A104 9,10-ジシラアントラセンジアニオンの構造と反応性(筑波大化) ○樺野 健・林 卓也・鈴木令奈・守橋健二・菊池 修・安藤 亘

座長 九内淳堯(11:00 - 12:00)

- A105 ゲルマニウム原子を含む五員環ポリシラン;構造と光化学的性質(群馬大工・物質研) 監物 望・田中 健・赤羽 徹・松浦 周・後藤みどり・鈴木英男・○渡邊濱夫  
A106 末端に光学活性基を有するペルアルキルオリゴシランの合成と構造解析(理研) ○小島邦規・吉良満夫

ポスター発表(12:15 - 14:20)

- PA101 シリルアニオンの付加およびジシランの光反応によるC<sub>60</sub>ビスシリル体の生成(筑波大化) ○楠川隆博・安藤 亘

- PA102 高配位スピロビ[1,2-オキサシタニド]及びそのスズ類縁体の合成と反応(東大大理) ○長沼健二・川島隆幸・岡崎廉治  
PA103 初めての安定な含ケイ素芳香族化合物2-シラナフタレンの合成,構造,および反応(東大大理・都立大理) ○脇田啓二・時任宣博・永瀬 茂・岡崎廉治  
PA104 ポリシリコナートの化学:フルオロシランよりなる三核および四核ルイス酸によるフッ化物イオンの位置選択的取り込み(京大化研) ○孫 光日・河内 敦・玉尾皓平  
PA105 シラトリアフルベンの合成と反応(東北大大理・理研) ○小笠原淳・坂本健吉・吉良満夫・櫻井英樹・高橋まさえ  
PA106 ジアミノシリレン2量体の構造(東北大大理) ○筒井 忍・坂本健吉・櫻井英樹・吉良満夫  
PA107 テトラキス(ジメチルシリル)エチレンジリチウム錯体の合成と構造 SiH-Li相互作用の観測(東北大大理・筑波大化) ○一戸雅聡・甲千寿子・関口 章・吉良満夫  
PA108 リチウム シレラートの合成と反応(広島大工・倉敷芸科大) ○大下浄治・正岡伸・九内淳堯・石川満夫  
PA109 14族元素の $\sigma, \sigma'$ 及び $\sigma, \pi$ 相互作用系を含んだ新しい電子系の設計,合成とその電気化学的性質(京大大工) ○西脇敬二・吉田潤一  
PA110 トリス[2-(ジメチルアミノ)フェニル]シランおよびゲルマン誘導体の合成,構造および反応(京大化研) ○田中陽子・河内 敦・玉尾皓平  
PA111 14族元素をスピロ原子とする化合物の合成と蛍光挙動(阪府大工)水野一彦・○井上陽太郎  
PA112 2,5-ジメチル及び2,5-ジフェニルシラシクロペンタン類の合成とその反応(東理大理工)長尾幸徳・○並木伸夫・坂本真一  
PA113 含水系でのラジカル反応を目的とした新規有機シラン化合物の合成と反応性(千葉大理) ○山崎長武・野上玄器・東郷秀雄・横山正孝  
PA114 アリルスズ化合物とカルベニウムカチオンとの酸化還元反応性の制御(阪大工)大久保敬・末延知義・伊東 忍・福住俊一  
PA115 3,4-ベンゾ-1,2-ジゲルマシクロプロト-3-エンの合成と反応(電通大) ○中平靖弘・小森谷治彦・加田昌寛  
PA116 ケイ素置換ジルコナシクロペンタジエンのトランスメタル化反応(筑波大化) ○加部義夫・佐藤彰雄・安藤 亘  
PA117 白金およびパラジウム錯体触媒によるGe-Ge結合とアセチレン類の反応(学習院大理) ○和田 亨・平久江勝彦・持田邦夫・山本明夫  
PA118 (トリメチルスタニル)カルボジイミドと塩化チタン類との反応によるカルボジイミドチタン錯体の合成(物質研・筑波大化)ベネツィアニ ギレナ・○島田 茂・田中正人  
PA119 イソプロピル置換ベンゾジシラシクロブテンの遷移金属錯体触媒反応(倉敷芸科大・広島大工) ○仲

章伸・岡田泰一・九内淳堯・石川満夫

PA120 マススペクトルにおけるシラシクロプタンイオンのフラグメンテーションの理論的研究(奈良女大理)○竹内孝江・米崎直美・伊藤実苗・山本正夫

PA121 高度に構造制御されたケイ素-炭素ヘテロ高分子(東理大理工)○三治敬信・花生裕之・櫻井英樹

PA122 マスクしたジシレンのアニオン重合によるポリシランブロック及びグラフト共重合体(東理大理工)○北山史延・三治敬信・櫻井英樹

PA123 ポリ(ジシラニレン-2,2'-ビピリジン-5,5'-ジイル)とその遷移金属錯体の合成と光伝導性(理研)○戸倉智司・吉良満夫・安田 隆・瀬川勇三郎

PA124 ハロシランの電解還元によるケイ素-sp<sup>3</sup>炭素結合形成反応(広島大工・倉敷芸科大)○大西 治・九内淳堯・石川満夫

PA125 光学活性クラウンチオエーテル銅(II)錯体を用いる不斉シクロプロパン化反応(阪府大総合)○上田龍雄・小林章洋・安達知浩・飯田英嗣

PA126 MMA, ラクトン類に対する重合活性を示すイッテルビウムおよびサマリウム錯体のX線構造解析(阪大大工・広島大)○金久展子・圓尾龍哉・橋本 博・甲斐泰・小山浩士・足立芳史・井原栄治・安田 源

PA127 C<sub>3</sub>S<sub>5</sub>-ニオブ(V)錯体の構造と性状(阪大工)夏秋和弘・田村初江・中野元裕・荒川隆一・○松林玄悦

PA128 カテコラート配位子を有するビス(ジエン)タングステン錯体の合成(阪大大理)齋藤秀夫・○中山祐正・中村晃

PA129 アルカリ、アルカリ土類及びランタノイド金属フルオレンケチル錯体の単離、構造と反応性(理研・中央大理工)○侯 召民・藤田 晶・賈 学順・山崎博史・若槻康雄

PA130 希土類錯体の構造と反応性相関(千葉大理・千葉大分析セ)今本恒雄・○西浦正芳・山野井慶徳・鶴田英之・山口健太郎

PA131 2-ベンジルピリジンおよび2-ベンゾイルピリジンの六員環シクロオーレーション錯体の合成と性質(九州大理・長崎大工)淵田吉男・○家田秀康・常宗友紀子・川嶋順子

PA132 Mo-Si 結合を持つ新規錯体の合成及び反応性(横国大工・理学電機・東工大資源研)○周 大揚・張 麗斌・湊 盟・山崎幹緒・小坂田耕太郎・伊藤卓

PA133 半サンドイッチ型モリブデン(IV)tert-ブチルチオラート錯体の反応(名大理)山田和寛・○川口博之・巽 和行

PA134 分子状窒素からのピリジン環の直接合成(東大大工)○石野博重・徳永晋一・清野秀岳・石井洋一・干鯛眞信

PA135 金アルコキシドによる遷移金属ヒドリドの選択的分子間ヒドリド引き抜き反応(東農工大工)○碓井洋子・平野雅文・福岡 淳・小宮三四郎

PA136 ビスアルキニルシランのシラシクロプテンを経由したアルキニル基のカップリング反応(北大触媒セ・愛知教大)高橋 保・席振峰○孫文華・フィッシャー ライナルト

原隆一郎・中島清彦

PA137 ジルコセン触媒によるアルケンのヒドロシリル化の理論的研究(名大大人間情報・名大情報文化)○稲吉輝彦・古賀 伸明

PA138 サマリウム触媒によるオレフィンのハイドロボレーションの理論的研究(名大情報文化)○ステイル クルカルニ・古賀伸明

PA139 メチリデンカルベンとFe<sub>3</sub>(CO)<sub>12</sub>の反応を用いる新規多核鉄カルボニル錯体の合成(東都立大理)○桑谷善之・矢田多美子・田代慎一郎・前田裕徳・吉田正人・伊与田正彦

PA140 二つのオルト置換基のみを有するピフェニル配位子から誘導された軸不斉キラル触媒(阪大工)○今井喜胤・張万斌・木田敏之・中辻洋二・池田 功

PA141 有機水銀水素化物および有機水銀ラジカルの安定性に関する研究(東工大理・東大理・京大工)○于泳・森 聖治・山子 茂・中村栄一

PA142 金属酸化物(M= As, Sb, Bi)から2,6-ジメトキシベンゼンチオラートを経る有機金属化合物の合成(鳥取大工)和田正徳・○夏目聡子・鈴木 信・撰 達夫

PA143 遷移金属錯体によるC-Te結合の活性化:C-Te結合の10族遷移金属錯体(0)への効率的な酸化的付加(新技術事業団)○韓 立彪・崔 奈美・田中正人

PA144 新規な有機パーテルラン(16-テラン)の合成とその構造(筑波大化・先端研)○佐藤総一・山下貴弘・上南武志・Ernst Horn・古川尚道

座長 永島英夫(14:20・15:20)

A107 金属内包フラレンの化学修飾(新潟大自然科学・都立大理・分子研・NEC基礎研・動力炉)○赤阪 健・永瀬 茂・小林 郁・加藤立久・鈴木敏泰・山本和典・船坂英之・菊地耕一・阿知波洋次

A108 フラレン5置換体をCp型配位子とする有機金属錯体の構造と性質(東大理)○沢村正也・飯倉 仁・中村栄一

座長 田中晃二(15:20・15:50)

A109 Comparison of 1:1 and 1:2 Co:Ga Single Source Molecular Precursors with Use of Separate Precursors in Chemical Vapor Deposition of β-CoGa. (UCLA, ENSC, Toulouse) B. Fraser・L. Brandt・W. K. Stovall・O. H. D. Kaesz・F. Maury

座長 安田 源(15:50・16:50)

A110 遷移金属によるアルキンチオラートのC-C結合生成(名大理)○杉山浩康・巽 和行

A111 ヒドロトリス(3,5-ジメチルピラゾリル)ポレートスズ錯体を用いた新規5族金属錯体の合成(阪大基礎工)○押木俊之・真島和志・谷 一英

座長 瀬恒潤一郎(16:50・17:50)

A112 有機コバルトおよび鉄ポルフィリンの酸化サイトと転移反応機構(阪大工・ヒューズトン大学化)○Eric Van

Caemelbecke・宮本憲一・末延知義・伊東忍・Karl M. Kadish・福住俊一

A113 14族元素配位子を有する鉄-ホスフェニウム錯体の反応性(広島大理)○中沢 浩・山口佳隆・三吉克彦

第2日[11月1日(金)]

座長 穂田宗隆(9:00 - 10:00)

A201 イミン類の触媒的水素化反応における中性およびカチオン性ヒドリドルテニウム錯体の反応性の比較(早大理工)○榎木啓人・鶴牧淳一郎・池田 響・清水功雄・山本明夫

A202 水素移動型不斉還元反応における鍵錯体の合成(新技団)カール・ヨゼフ・ハック・橋口昌平・藤井章雄・○院屋隆雄・野依良治

座長 真島和志(10:00 - 11:00)

A203 三核ルテニウムペンタヒドリド錯体上でのオレフィンの炭素-炭素、炭素-水素結合活性化(東工大工・東工大資源研)竹森利郁・稲垣昭子・田中正子・○鈴木寛治

A204 複核ルテニウム架橋メチレン錯体のヒドロシランによる還元及び炭素-炭素結合生成反応(東工大資源研)華 瑞茂・中西貞裕・○穂田宗隆・諸岡良彦

座長 榊 茂好(11:00 - 12:00)

A205 ロジウム(I)およびルテニウム(II)錯体中でのアルキンからピリリデンへの異性化機構の理論的研究 - 分子内および分子間プロトン移動(理研・名大情報文化・エモリー大学)若槻康雄・○古賀伸明・松原世明・諸熊奎治

A206 N(21),N(22)-架橋ポルフィリンパラジウム(II)錯体の合成と反応(阪市工研・神大理)○高尾優子・武田徳司・瀬恒潤一郎

ポスター発表(12:15 - 14:20)

PA201 面性キラルな $\eta^3$ -アリルジカルボニルニトロシル鉄錯体の合成、構造、反応(阪府大工)中西三郎・○山口宙志・岡本健司・高田十志和

PA202 N-置換ポルフィリン金属(II)錯体の分子内C-H結合活性化における立体効果と電子効果(神大理)○瀬恒潤一郎・片上保之

PA203 二鉄架橋アレニリデン錯体の反応性(東工大資源研)○加藤伸一・穂田宗隆・諸岡良彦

PA204 ジ、トリ、およびテトラフェロセニルアレーンとその関連化合物の合成と性質(都立大理)桑谷善之・岡部年孝・近藤輝優・○高野隆大・松山春男・伊与田正彦

PA205  $\pi$ -ビニルカルベン鉄錯体の反応性(京大工)○伊東賢治・藤田健一・近藤輝幸・光藤武明

PA206 ビス(シリレン)架橋鉄三核錯体[CpFe(CO)]CpFe(L)]( $\mu$ -SiMe<sub>2</sub>)<sub>2</sub> (L = CO, PMe<sub>3</sub>)の光

および熱異性化反応(東北大理)○上野圭司・金橋康二・荻野 博

PA207 シリル(カルボニル)鉄錯体上のカルボニル配位子のLiAlH<sub>4</sub>による還元とケイ素への転位(東北大理)○塩沢理恵・飛田博実・荻野 博

PA208 メチル(シリレン)イリジウム(III)錯体におけるメチル配位子のシリレンケイ素原子への1,2-転位を経由したケイ素-炭素結合生成反応(東北大理)○岡崎雅明・飛田博実・荻野 博

PA209 RuおよびOs-Pyboxオレフィン錯体からジカルボニルカルベン錯体の合性と構造解析(豊橋技科大物質工)○伊藤博文・岩村泰一郎・坂田直也・本山幸弘・青木克之・西山久雄

PA210 ルテニウム共役ポリエン錯体の合成(阪大基礎工)○福元博基・真島和志・谷 一英

PA211 トリスピラゾリルボレート(メタン)を配位子とするルテニウム、ロジウム錯体の合成(東工大資源研)○高橋良明・太田啓介・穂田宗隆・諸岡良彦

PA212 チオラート架橋遷移金属異種複核(Ti-Ru)錯体(京大大工)○藤田健一・池田雅一・中野八千穂・近藤輝幸・光藤武明

PA213 ピリジン-2,6-ジイル-2-アセチル-6-メチル基により架橋された新規カルボニルルテニウム(II)2核錯体の合成と構造(阪市大理)○清水真由美・中村幸雄・田所誠

PA214 Cp配位子を持つ新規三核及び四核異種金属クラスターの合成と構造(早大理工・理研)○中島隆行・清水功雄・若槻康雄

PA215 架橋トリアリルシリル配位子を有する二核シリルロジウム錯体の合成および反応性(東工大資源研)○小泉武昭・小坂田耕太郎・山本隆一

PA216 トランスメタル化反応によるトリス(ピラゾリル)ボレート(アルキル)ルテニウム(II)錯体の合成(阪市大工)○丸山洋一郎・池田進太郎・小澤文幸

PA217 ルテニウム0価錯体Ru(CO)<sub>2</sub>L<sub>2</sub>L'の構造、反応性のホスフィン配位子の立体的・電子的要因による制御(インディアナ大)○小笠原正道・河村和盛・伊藤和彦・豊田耕一郎・ウィリアム E. シュトライブ・小宮三四郎・ケネス G. コールトン

PA218 アルキリデン架橋したコバルトおよびロジアジチオレン錯体の反応性および電気化学的挙動の比較(上智大理工)○高山千佳子・竹内啓子・梶谷正次・杉山徹・杉森 彰

PA219 ルテニウム錯体 Ru(CO)(NO)L<sub>2</sub>・X 中のニトロシル配位子の配位形式の変化:アニオンXの効果および分子内酸化還元反応(インディアナ大)○小笠原正道・ウィリアム E. シュトライブ・ジョン C. ホフマン・ケネス G. コールトン

PA220 非水溶媒系でのルテニウム錯体を用いたCO, CO<sub>2</sub>, CO<sub>3</sub><sup>2-</sup>の相互変換反応(分子研)中島 洋・豊原清綱・○柘植清志・田中晃二

PA221 ルテニウム錯体上でのニトリル類の新奇なカップリング反応(長崎大工)○河野博之・後田浩世・小山修司・平木克磨

- PA222 発表中止
- PA223 ルテニウムおよびロジウム錯体触媒を用いる、1,4-置換共役エンインの位置選択的ヒドロシリル化反応(阪市大工・理研)○丸山洋一郎・吉内圭吾・小澤文幸・若槻康雄
- PA224 4位に置換基を導入したフェニル基を持つルテニウムセニルエチレン類の合成、及び酸化電位と置換基定数との関係(岡山大理・東洋紡績(株))木村勝・藤江勉・佐竹恭介・岡本秀毅
- PA225 ヘテロ原子により修飾されたルテニウム三核錯体反応場の構築(東工大工・東工大資源研)○松原公紀・田中正子・鈴木寛治
- PA226 二核ルテニウム架橋アルキリデンアミド錯体上でのオレフィンおよび置換1,3-ジエン類の活性化(東工大工・東工大資源研)○多田賢一・大石真樹・田中正子・鈴木寛治
- PA227 カチオン性二核ルテニウム錯体上での末端アルキン類の水和と炭素-炭素結合の切断(東大工)○高木幸浩・松坂裕之・石井洋一・干鯛眞信
- PA228 ルテニウム0価錯体によるアリルエステルおよびエーテルのC-O結合の活性化(東農工大工)○平野雅文・丸茂剛・福岡淳・小宮三四郎
- PA229 Cp\*配位子を持つルテニウム錯体によるボラン-ルイス塩基付加物の活性化(東大大総合文化)○河野泰朗・下井守
- PA230 ヒドロスルフィド架橋ルテニウム、ロジウム、イリジウム二核錯体から誘導される混合金属スルフィドクラスターの合成およびその反応性(東大大工)○桑田繁樹・唐振・橋爪浩二郎・野村安雄・石井洋一・溝部裕司・干鯛眞信
- PA231 ルテニウムホスホラン錯体におけるホスホラン基のCp環への転位反応(広島大理)○河村憲守・中沢浩・三吉克彦
- PA232 ケトン類とルテニウム錯体上の酸化窒素の反応(上智大理工)○長尾宏隆・高田聖子・大山大・向田政男
- PA233 ホスファイト配位子を有するアルキルパラジウム錯体の合成とその性質(早大理工)○榎木啓人・清水功雄・山本明夫
- PA234 共役ジエンを架橋配位子として有する新規パラジウム二核錯体の合成、構造、及び反応性(阪大大工)○村橋哲郎・大谷俊明・黒沢英夫
- PA235 パラジウム(0)錯体のアリル化合物に対する求核性におよぼす配位子の効果(京大理)○山根成樹・大野晃・林民生
- PA236 カチオン性2価パラジウムとアリルアルコール類との反応による( $\pi$ -アリル)パラジウム錯体の合成(阪大基礎工)細川隆弘・水本陽子・辻哲郎・村橋俊一
- PA237 ヒドリド(プロモ)パラジウムシントンの合成とその反応—光学活性アリルパラジウム錯体合成への応用(Univ. Valladolid, Spain)○林永寿・Ana C. Albéniz・Pablo Espinet
- PA238 2-位に良い脱離基をもつ $\pi$ -アリルパラジウム及び白金錯体の合成と求核体に対する反応性(阪大大

- 工)○Tjandra Wisnu Wardhana・木田敏之・中辻洋二・池田功
- PA239 0価パラジウム錯体による酸無水物および活性化されたエステル類のC-O結合切断反応(早大理工)○長山和弘・清水功雄・山本明夫
- PA240 カテナン錯体の定量的かつ自在な自己集合(千葉大工・千葉大分析セ)○藤田誠・青柳将・溝田貴志・衣袋文明・山口健太郎・小倉克之
- PA241 ジシランから白金シリレン錯体の生成に関する理論的研究(熊本大工)○榭茂好・角尚樹・杉本学
- PA242 三座ホスフィン配位子を用いた白金を含む異種金属三核錯体(東邦大理)○棚瀬知明・戸田大貴・高島博幸・山本育宏
- PA243 電子受容性オレフィンを配位子とする白金イニトリル錯体:容易なプラチナシクロプタン構造の生成(豊橋技科大物質工)永島英夫・近藤英雄・古川武志
- PA244 新規な白金アセチリド dendrimer の合成と構造(阪大産科研)○大城伸明・武井史恵・鬼塚清孝・高橋成年

座長 小沢文幸(14:20 - 15:20)

- A207 パラジウムを含む有機ヘテロ二核錯体の合成と反応性(東農工大工)○福岡淳・深川寿美子・嶋田礼子・平野雅文・小宮三四郎
- A208 イソシアニド、硫黄配位子のPd上での触媒および量論的反応: Pd-S結合へのイニトリルの挿入(阪大大工)○国安均・文成守・丸山享嗣・黒沢英夫

座長 福岡淳(15:20 - 16:20)

- A209 中性ビスカルベン白金錯体の合成と反応(阪大産科研)○張世偉・本告文絵・高井嘉雄・高橋成年
- A210 cis-有機(シリル)白金(II)錯体の還元的脱離反応(阪市大工)○小沢文幸・森拓也

座長 古賀伸明(16:20 - 17:20)

- A211 シス-ビス(スタニル)ビス(ホスフィン)白金錯体の構造とフラクショナルな挙動:有機ジスタニルの白金(0)錯体への酸化的付加反応(岐阜大工)大洞康嗣・辻康之・西山佳代・海老原昌弘・川村尚
- A212 白金錯体を触媒としたオレフィンのヒドロシリル化反応の理論的研究(熊本大工)○榭茂好・溝江信輝・杉本学

B会場・PB会場

[有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日[10月31日(木)]

座長 内本喜一郎(9:00 - 10:00)

- B101 ルテニウムを触媒とするピリジルベンゼン類の直接カルボニル化(阪大工)○茶谷直人・家裕隆・垣内史敏・村井真二

B102 3核ルテニウムカルボニルクラスターを触媒として用いるケトンのヒドロシリル化:異常な位置および立体選択性と新しいSi-H結合活性化の可能性(豊橋技術大物質工)○永島英夫・鈴木昭洋・藪中厚生

座長 林 民生 (10:00 - 11:00)

B103 不斉分子内ヒドロシリル化によるスピロシランの合成(京大化研)○山口茂弘・中村一則・石井寛之・玉尾皓平

B104 パラジウム触媒を用いた共役エンイン化合物の二量化反応。1,4-二置換ベンゼンの生成(東北大理・富山医薬大薬)○斎藤慎一・Matthew M. Salter・Vladimir Gevorgyan・坪谷典枝・丹藤和志・山本嘉則

座長 水野一彦 (11:00 - 12:00)

B105 二核ロジウム錯体によるアクリル酸エチルの選択的二量化反応(高知大理・阪市大理)○金子雄一・菅家剛・清岡俊一・磯辺清

B106 ヒドリドイリジウムおよびロジウム錯体触媒によるCN三重結合へのニトリルおよびカルボニル化合物の付加反応(阪大基礎工)村橋俊一・○直田 健・高谷 光

ポスター発表 (12:15 - 14:20)

PB101 ジアミン-イリジウム錯体を触媒に用いた水素移動型不斉還元反応:温度効果による立体選択性(愛知工大工・新技団)井上眞一・○野村健二・伊澤康司・橋口昌平・野依良治

PB102 パラジウムを介するアリールスタナンによるヨウ化メチルの効果的捕獲反応(岐大工・名大理・ウブサラ大・阪バイオ研)鈴木正昭・○土居久志・野依良治・Margareta Björkman・Bengt Langström・渡辺恭良

PB103 パラジウム触媒を用いるナフトール-アルデヒド-一酸化炭素の三成分反応による $\gamma$ -ラクトン類の合成(阪大大工)○佐藤哲也・津田隆敏・三浦雅博・野村正勝

PB104 パラジウム-キラルホスフィン触媒による6,6-双環状酢酸ジエニル誘導体に対するエナンチオ選択的求核置換反応(早大理工)○佐竹彰治・松本由之・清水功雄・山本明夫

PB105 カチオン性パラジウム(II)錯体触媒によるヘテロDiels-Alder反応(東北大大工)○大井秀一・柏木健児・寺田英治・大内一栄・井上祥雄

PB106 隣接関与基を持つ新規不斉配位子(NORHOS-7X)の合成と応用(静大薬)山崎 晃・○阿知波一成・堀川佳代子・鶴房ます枝・松岡由起・阿知波一雄

PB107 ジルコニウムによる環化反応を利用したMesembraneの合成・Pd触媒を用いたMesembrane合成中間体の触媒的不斉合成(北大薬)○張長山・黒田慎二・佐藤美洋・森美和子

PB108 光学活性単座ホスフィン-パラジウム触媒を用いた位置および立体選択的アリル位アルキル化反応(京大理)○川面 基・魚住泰広・林 民生

PB109 パラジウム触媒によるpronucleophileのヘテロ元

素置換アレンへの付加反応(東北大理)○モハマドアル・マサム・山本嘉則

PB110 パラジウム触媒を用いる新反応-アリルスズのアルデヒド共存下におけるイミンへの官能基選択的アリル化-(九大有機研・東北大理)○中村浩之・岩間巨樹・山本嘉則

PB111 光学活性ビナフチルパラジウム(II)錯体を用いる1,2-ジイソシアベンゼンの立体選択的重合:光学活性らせん状ポリ(2,3-キノキサリン)の合成(京大大工) 杉野目道紀・○三宅利往・大原孝文・島涼登・伊藤嘉彦

PB112 ワッカー酸化におけるパラジウム-ポリピロール触媒系の構築(阪大大工)樋口昌芳・○山口訓史・平尾俊一

PB113 パラジウム触媒によるアリルアルコールを用いたナフトールのアリル化反応(早大理工)○多田弓月・佐竹彰治・清水功雄・山本明夫

PB114 パラジウム触媒を用いたヒドロシリル化による1, $\omega$ -ジイン類の環化反応(山口東理大基礎工)○川波由紀夫・山本經二

PB115 パラジウム触媒によるエンイン化合物の不斉環化異性化反応(東北薬大)○中市志穂・広井邦雄

PB116 ニッケ触媒を用いた共役エノンとアルキンとアルキニルスズとのタンデムカップリング反応(名大薬)○池田慎一・近藤巧二・佐藤義朗

PB117 ロジウム触媒を用いた芳香族酸塩化物とアルキンの反応(阪大大工)○小久保研・松政健司・三浦雅博・野村正勝

PB118 ホスファイト-ロジウム触媒を用いた位置選択的ヒドロホルミル化反応(愛知工大工)井上眞一・○神田恵・伊澤康司

PB119 アレン類の配位重合中間体としての $\pi$ -アリルロジウム錯体の合成およびアレン類と一酸化炭素との交互共重合(東工大資源研)○崔準哲・山口 勲・小泉武昭・小坂田耕太郎・山本隆一

PB120 新規不斉S,P配位子の合成とその不斉触媒反応への応用(静大薬)○平岡 学・西川敦子・森本俊明・阿知波一雄

PB121 新規ビスホスフィン配位子のRh(I)錯体を触媒とするシアプロピオン酸エステルの不斉 Michael 付加反応(京大大工)○稲垣孝治・野崎京子・高谷秀正

PB122 (R,S)-BINAPHOS-Rh(I)錯体を触媒とする不斉ヒドロホルミル化:速度および選択性に対する反応圧力の効果(京大大工)○堀内俊秀・南野哲郎・野崎京子・白川英二・高谷秀正

PB123 高分子固定化Rhクラスター触媒による $\alpha,\beta$ -不飽和アルデヒドの選択的還元反応(阪大大基礎工)○水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣

PB124 ロジウム触媒を用いる不斉[4+1]環化付加反応(京大大工)村上正浩・○伊丹健一郎・伊藤嘉彦

PB125 ロジウム触媒による1,6-ジイン化合物の環化カルボニル化:ヒルステン、コリオリン類合成へのアプローチ(名大大工)○松田 勇・福田行正・伊藤健児

PB126 光学活性P-キラル配位子の合成と触媒的不斉合成への応用(千葉大理・小川香料(株)・千葉大分

折七)今本恒雄・○和田善行・鶴田英之・渡辺順子・大塚英晶・山口健太郎・関宏子・増田秀樹

PB127 発表中止

PB128 オレフィンメタセシス反応を利用する光学活性インドリチジン誘導体の合成(千葉大薬・北大薬)有澤光弘・○武沢恵美子・鳥澤保広・西田篤司・森美和子・中川昌子

PB129 ルテニウム・ヒドリド錯体を用いた2-プロパノールによるケトン、イミンの水素移動還元反応(都立大工)○水島英一郎・山口素夫・山岸敬道

PB130 ロジウム (I) 触媒による非環式エンジンの芳香族環化反応(京大大工)○大江浩一・小島正章・眞鍋貴雄・米原宏司・植村 榮

PB131 遷移金属触媒によるニトリルおよびカルボニル化合物のアルキンへの付加(阪大基礎工) 村橋俊一・直田健・○中野良憲

PB132 面不斉シクロペンタジエニル8族錯体を用いたオレフィンの不斉シクロプロパン化反応(阪大産科研)○森本靖・弓削みちる・菊池英智・小松崎伸子・宇野晃成・高橋成年

PB133 遷移金属錯体を触媒に用いたスルホニルクロリドとアルケンおよびアレンとの反応(都立大理)○吉川学・清水敏夫・上方宣政

PB134 ジルコノセン触媒を用いるβ-ヒドロキシケトンとアルデヒドの立体選択的分子内Tishchenko 反応(関西大工)○梅川裕次・坂口 聡・石井康敬

PB135 光学活性ジルコニウム錯体を用いた触媒的不斉環化反応(北大薬)○山浦洋介・森美和子

PB136 不斉 C<sub>1</sub> 対称オクタヒドロフルオレニル-シクロペンタジエニルジルコニウム錯体を用いる立体選択的α-オレフィン重合反応(ノースウェスタン大学)○大洞康嗣・シャロット L. スターントビン J. マークス

PB137 超高压下におけるメタロセン触媒による1-ヘキセンの高重合と立体規則性重合(理研)山口佳隆・○三瀬孝也・鈴木教之・Arno Fries・大森弘亨・松本 昭・若槻康雄

PB138 ジルコナシクロペンタジエンとポリハロ芳香族化合物とのカップリング反応(北大触媒研)○原隆一郎・西原康師・コラ マーティン・高橋 保

PB139 不斉触媒反応におけるキラルなチタン錯体の不斉活性化と分子組織化(東工大工)○松川 覚・三上幸一

PB140 (hapto2-Propene)TiX<sub>2</sub> (X = Cl or O-i-Pr)による2,7-あるいは2,8-ビス不飽和エステルの新規分子内タンデム環化反応。ピシクロ[3.3.0]オクタン; -[4.3.0]ノナン; -[3.1.0]ヘキサシクロ骨格の簡便構築法(東工大生命理工)○鈴木 憲・占部弘和・佐藤史衛

PB141 アザチタナシクロペンテン錯体と一酸化炭素との反応による多置換ピロール化合物の合成(東工大生命理工)○高原・吉田幸生・佐藤史衛

PB142 光学活性アリル亜鉛試薬を用いたZ-イミンに対するエナンチオ選択的付加反応(東工大理・東大理)○平井 敦・中村正治・中村栄一

PB143 gem-ジハロアルカンと亜鉛より得られるgem-ジ亜

鉛種の研究(京大大工・岡山大工) 小畑政示・松原誠二郎・高井和彦・○内本喜一朗

PB144 亜鉛-パラジウム、亜鉛-銅系による臭化プロパルギルと有機ハロゲン化合物の位置選択的カップリング反応(京大大工)西村英人・松原誠二郎・○内本喜一朗

座長 細川隆弘 (14:20・15:20)

B107 HIVプロテアーゼ阻害剤合成を指向した連続的不斉水素化反応(東工大工・山口東理大基礎工)土井隆行・○小久保雅也・平林一徳・山本經二・高橋孝志

B108 白金触媒を用いた1,3-ジエン類のジホウ素化反応(北大工)山本将史・○石山竜生・宮浦憲夫

座長 広井邦雄 (15:20・16:20)

B109 パラジウム触媒を用いた新規炭素-炭素結合切断反応によるジエニルアルデヒドおよびケトンの簡便合成法(長崎大工)○原山博人・笠間堅次・黒木利次・木村正成・田中修司・田丸良直

B110 触媒的不斉ワッカー型環化反応(京大理)加藤一彦・○魚住泰広・林 民生

座長 馬場章夫 (16:20・17:50)

B111 Pd(II) 錯体を触媒とするαオレフィンと一酸化炭素の不斉交互共重合における配位子の電子的影響(京大大工)○野崎京子・佐藤直正・殿村洋一・安富雅子・高谷秀正

B112 光学活性複合金属触媒と高反応性求核剤との自己集合(東大薬)○荒井孝義・山田陽一・山本悟功・笹井宏明・柴崎正勝

B113 ヨウ化サマリウムを用いた中員環形成反応(北大大理)坂井利成・岡田尚子・○松田冬彦・宮下正昭

第2日 [11月1日(金)]

座長 石井康敬 (9:00 - 10:00)

B201 オキソバナジウムを用いた有機金属化合物の酸化反応(阪大大工)石川卓司・小川昭弥・○平尾俊一

B202 クロム(II)塩を用いる炭素ラジカルと陰イオンの連続的な発生とその利用(岡山大工)○高井和彦・松川直人・高橋 章・森分俊夫

座長 森 美和子 (10:00・11:00)

B203 ビナフトールを不斉配位子とするキラルチタン触媒の活性種(東工大工・東工大資源研)○寺田眞浩・松本洋介・田中正子・中村義之・三上幸一

B204 Ti(O-i-Pr)<sub>4</sub> / 2 i-PrMgCl 反応剤による3,4-アルカジエニルカーボナートの分子内求核アシル置換反応(東工大生命理工)吉田幸生・○岡本専太郎・佐藤史衛

座長 田中正人 (11:00・12:00)

B205 炭素骨格の変換を伴うアルキン類とビニルハライドとのカップリング(北大触媒研・愛知教大)○高橋 保・席

- 振峰・霍守権・フィッシャー ライナルト・中島清彦
- B206 スズ化合物への一電子移動によって誘起される $\alpha$ -トリメチルシロキシ- $\alpha$ -キノジメタンの発生反応(群馬大工)  
○佐野 寛・真塩 均・内藤 臣・小杉正紀
- ポスター発表 (12:15 - 14:20)
- PB201 PhSe置換ビニルジルコニウム化合物のトランスメタリ化を経るビニル銅試薬の共役付加反応;エノンの4位での官能基化(金沢大工)○千木昌人・鈴木政宏・中島 正
- PB202 銅が媒介するヨウ化アルキニルと硫黄及びリン求核種との新規なクロスカップリング反応(京大大理)○阿部肇・鈴木仁美
- PB203 銅またはニッケル化合物による立体保護された2,2-ジプロモ-1-ホスファエテンの反応(東北大大理)○伊藤繁和・豊田耕三・吉藤正明
- PB204 (アレーン)クロム錯体への求核置換反応による軸不斉ピアリールの立体選択的合成(阪府大総合科学)○神川 憲・植村元一
- PB205 アート錯体型マンガン反応剤を用いるヨードアセタール類のラジカル環化反応(京大大工)井上理絵・○忍久保洋・大鷲幸一郎
- PB206 新規低原子価バナジウム錯体の調製と合成反応への応用(阪大基礎工)○楨平 勇・秋山広明・片岡靖隆・谷 一英
- PB207 アルキンから生成したクロムビニルケテン錯体の新規環化反応(北大薬)○石橋太郎・森美和子
- PB208 (アレーン)クロム錯体のヨウ化サマリウムによる高立体選択的ピナコールカップリング(阪府大総合科学)○谷口暢一・兼田直武・植村元一
- PB209 有機金属試薬の bicyclo[3.3.1]nonan-3-one 類の'fork head'位ケトンに対する求核付加反応(富山医薬大薬)百瀬雄章・○滝沢忍・桐原正之
- PB210 芳香族アセタールの還元的Friedel-Crafts反応(東工大資源研・中央大理工)○土本晃久・檜山爲次郎・福沢信一
- PB211 ヨウ化サマリウム(II)を用いたビニルゲルマン誘導体の簡便合成法(学習院大理)○畔見拓志・横山保夫・持田邦夫
- PB212  $\alpha$ -ヘテロ原子置換有機希土類化合物のアルデヒドへのジアステレオ選択的付加(京大大工)春日百合・○松原誠二郎・内本喜一朗
- PB213 ランタニド錯体触媒を用いるイミンの水素化反応(ノースウェスタン大学)○大洞康嗣・太田哲男・シャロット L. スターントビン J. マークス
- PB214 ヨウ化サマリウムを用いるピシクロ[4.2.0]オクタノン類の位置選択的ラジカル環開裂(阪大大工)○港浩一・垣内喜代三・黒沢英夫
- PB215 ヨウ化サマリウム-光系によるgem-ジクロロシクロプロパン類の還元(阪大大工)小川昭弥・○大屋章二・平尾俊一
- PB216 2,6-ジアルコキシフェニルを配位子とする希土類金属錯体の合成とその重合触媒作用(広島大工・阪大)
- 大)○足立芳史・井原栄治・安田 源・金久展子・甲斐 泰
- PB217 Pd(0)/SmI<sub>2</sub>系によるリン酸プロパルギルエステルの還元反応;位置およびエナンチオ制御(東工大工)○吉田彰宏・三上幸一
- PB218 ビニルエーテルの選択的C-O開裂によるサマリウムビニルまたはエノラート錯体の発生(広島大工・九州大工)○鎌田 徹・丸尾政文・高木 謙・藤原祐三
- PB219 二価のランタニドトリフラートを用いるグルニャール型のカルボニル基への付加反応(中央大理工)○武藤圭介・福澤信一
- PB220 新規非安定化カルボニルイリドの生成と反応(筑波大化)北條 信・○相原秀典・細見 彰
- PB221 新規希土類錯体重合触媒の合成(広島大工・阪大大工)○井原栄治・小山浩士・北村直行・関谷光二・田中基巳・安田 源・金久展子・甲斐 泰
- PB222 有機金属錯体を用いたメソポア活性炭素繊維の合成と吸着特性(広島大工・大阪ガス(株)・アドール(株)○小島重行・池内真貴子・玉井久司・水取重司・金田隆義・安田源
- PB223 イッテルビウム-芳香族イミン錯体による末端アルキンの異性化及び脱水素シリル化反応(九大工・広島大工)○牧岡良和・栗岡正展・谷口裕樹・北村二雄・高木謙・藤原祐三
- PB224 セレンと一酸化炭素による有機リチウム化合物のカルボニル化(阪大工・阪歯大)○前多 肇・藤原眞一・西山 章・新池 孜・神戸宣明・園田 昇
- PB225 キラルなフェロセニルセレン化合物とアルケンとの不斉メトキシセレネニル化反応(中央大理)○高橋 薫・福澤信一・山崎博史
- PB226 テルログリコシドの合成とO-グリコシル化反応(京大大工)○山子茂・小久保浩二・増田定祥・村上英生・吉田潤一
- PB227 高立体選択的向山-マイケル反応の構築(岡山理大工・阪大工)○藤田幸宏・大寺純蔵・福住俊一
- PB228 沃化スズ(II)と臭化テトラブチルアンモニウムを用いる1-ブプロモ-2-ブテンによる $\gamma$ -syn選択的カルボニル-アリル化反応(上智大理)○増山芳郎・岸田正幸・伊藤明広・栗栖安彦
- PB229 エノラートのアルキル化反応における添加スズ化合物の効果(岐大工・名大測定セ・名大大理)鈴木正昭・○後藤道理・孫 一煥・野依良治
- PB230 1,4-ビス(トリメチルスタニルジメチルシリル)ベンゼンを用いるアセチレン化合物のシリルスタニル化反応(熊本工大工・宮崎大工)○池永和敏・保田昌秀・浜砂裕一郎・志摩健介・高川泰治・上野和久
- PB231 遷移金属触媒による炭素-炭素不飽和結合のスズホウ素化反応(物質研)○小野澤俊也・畠中康夫・坂倉俊康・田中正人
- PB232 金属塩化物触媒によるキレーションコントロールを利用したアルコキシケトンのアリル化(阪大大工)○宮井孝・井上勝喜・安田 誠・芝田育也・馬場章夫
- PB233 ハロゲン化スズヒドリドによる官能基選択的な還元(阪大大工・阪工大工)○芝田育也・宮武正人・川上



隆代・松田治和・馬場章夫

PB234 Et<sub>3</sub>GeNa/PhSCF<sub>3</sub>を用いた効率良いアルデヒド、  
或いはイミンのトリフルオロメチル化反応の開発(学習院  
大理)○横山保夫・持田邦夫

PB235 ルイス酸を用いるアリルシランによるヨードアセター  
ルのアリル化反応(京大工大)○前田克也・忍久保洋・  
大鷲幸一郎

PB236 塩化ジルコニウム(IV)を用いたアルデヒドとアリル  
シランの環化反応によるオキセタン誘導体の合成(学習  
院大理)○山中正浩・秋山隆彦

PB237 シリル基の1,2-転位を伴うビニルシランに対する  
水酸基の分子内付加反応(筑波大化)三浦勝清・○本  
渡 猛・細見 彰

PB238 立体選択的分子内ビスシリル化による光学活性  
(E)-アリルシランの合成(京大工大)○杉野目道紀・松本  
啓・伊藤嘉彦

PB239 ケイ素の転位を活用する新規なチオカルボニルイ  
リド発生法(阪大工大)小松満男・○三原正稔・南方聖  
司・柳 日馨

PB240 光学活性酒石酸エステル配位アリルケイ素化合  
物を用いるカルボニル化合物の不斉アリル化反応(理研)  
○張 洛成・吉良満夫

PB241 ニッケル触媒を用いたアリアルボロン酸と有機ハ  
ロゲン化物のクロスカップリング反応(北大工)○齋藤  
俊・宮浦憲夫

PB242 含フッ素カルベノイドの調製と求電子剤との反応  
(東工大資源研)○秦 猛志・清水正毅・檜山爲次郎

PB243 キラルなオキサザポロリジン触媒による1,2-ジイミ  
ンおよび1,2-イミノケトンの還元反応における立体制御(三  
重大工)○清水 真・亀井美恵・塚本恵子・藤沢 有

座長 大鷲幸一郎(14:20・15:20)

B207 テトラアリルスズを用いた、カルボニル化合物のアリ  
ル化(阪大工大)○安田 誠・藤林達也・馬場章夫

B208 トリブチルゲルマン存在下、4-アルケニルヨーゾドと  
一酸化炭素との反応で見出された5-exo, 5-endo型  
の連続的環化反応(阪大・阪大保全)○柳 日馨・  
角井伸次・山崎純明・田中 稔・小松満男・園田 昇

座長 吉田潤一(15:20・16:20)

B209 トリフラートイオンで促進されるアリルシランとN-アシ  
ル化四級含窒素芳香族化合物との反応(京大総入・  
京大人環)○山口良平・波多野豊平・中安達也・児嶋  
真平

B210 アルキニル金属の環化反応による歪んだシクロア  
ルキンの生成(京工織大工芸)○原田俊郎・岩崎克浩・  
大谷武之・奥 彬

座長 植村元一(16:20・17:20)

B211 エステル基を活性化基とするアリアルリチウム試薬  
による2,3-メチレンジオキシ安息香酸エステルへの芳香  
族求核置換反応(東北大工大)○小池展行・武田文宣・  
服部徹太郎・宮野壮太郎

B212 Mg金属表面上での電子移動型反応によるカル

ボニル化合物および活性オレフィンの高選択的シリル化  
反応(長岡技科大化・オリエント化学工業(株)・阪市工  
研)○西口郁三・喜多圭郎・石野義夫・前川博史・山崎  
康寛・大野敏信

参加登録費(予稿集代を含む)

予約(10月11日まで)一般7,000円、学生4,000円。

当日(10月12日以降)一般8,000円、学生5,000円。

懇親会

10月31日(木)18時-19時50分

於:学生食堂。会費:5,000円。

参加登録予約申込方法

必ず郵便振替(口座番号00910-2-94367 有機金属  
化学討論会)をご利用下さい。

通信欄に①氏名、②勤務先・職名(又は学校・学科名)、  
③懇親会参加不参加の区別、④連絡先(郵便番号、電  
話番号、FAX番号も)を明記のうえ、参加登録費(懇親  
会費)を添えてお申し込み下さい。

申込先

〒550 大阪市西区靱本町1-8-4

近畿化学協会有機金属化学討論会係

電話(06)441-5531

情報検索用データの頒布

有機金属化学討論会の研究発表検索用データを入力  
したフロッピーを頒布します。入力情報は、発表番号、発  
表題目(英文と和文)、発表者(英文と和文)、研究場所  
(英文と和文)、キーワード(英文)、主要構造式(反応式)  
で、発表申し込み時に送付されたデータに基づいて作  
成されています。フロッピーには、ファイルメーカーPro用デー  
タと、式の入力されていない情報をCSV形式で入力し  
たテキストファイルの二つのファイルが納められています。  
Macintosh用としては、両者が利用できます。テキストファ  
イルはMS-DOS用としても利用できます。

本データの著作権は近畿化学協会有機金属部会が所  
有しています。無断での複製を禁止します。必要な方は、  
必ず購入して下さい。

頒布価格 一部2千円

申込先は本討論会申込先と同じ。